

平成29年6月29日

会員各位

美しい多摩川フォーラム事務局

## 平成29年度 第1回 教育文化・環境清流合同部会

◆ 6月29日(木)、美しい多摩川フォーラムの平成29年 第1回 教育文化・環境清流合同部会が開催されました。概要は下記のとおりです。

- ・開催日時：平成29年6月29日(木) 15時～16時半
- ・開催場所：立川グランドホテル 3F サンマルコ
- ・出席者：副会長、部会長、副部会長、運営委員、会員等

### ◎ 教育文化・環境清流合同部会の概要

1. 開会
2. 部会長挨拶
3. 経過報告

#### (1) 多摩川夢の桜街道～桜の札所巡り事業【資料1】

①4/5：羽村取水堰と玉川上水～福生多摩川堤防：美しい多摩川フォーラム、羽村市、福生市、リビング多摩、大谷桜守、田村酒造場

②4/8：第8回“美しき桜心の物語”の語り会（日の出町・寶光寺、語り部・平野啓子副会長）※

③4/12：高尾・多摩森林科学園～南浅川桜並木と陵南公園：美しい多摩川フォーラム、京王電鉄、リビング多摩、大谷桜守、多摩森林科学園

#### (2) 東北・夢の桜街道～桜の札所巡り事業（東北・夢の桜街道推進協議会）【資料2】

4/15：第6回“美しき桜心の物語”の語り会（四十番・月岡公園：語り部・平野啓子副会長）

#### (3) 多摩川“水”大学講座（5/19、6/16）【資料3】

(4) 東急百貨店「ココエコチャリティー」実施（6/1～）【資料4】

(5) 平成29年度総会開催（5/27）【資料5】

(6) 多摩川流域11自治体交流イベントラリーに協力（5/27～11/4）【資料6】

(7) 青梅信用金庫より寄付金の贈呈（6/1）

(8) 調布市環境フェア出展（6/3）【資料7】

(9) 第10回多摩川一斉水質調査実施（6/4）【資料8】

- (10) 多摩川っ子 (第10号) 発行 (7/5) 【資料9】
- (11) 多摩川“水”大学講座 (7/21、9/15)
- (12) 狛江古代カップ第27回多摩川いかだレース参加 (7/16) 【資料10】
- (13) 「東北・夢の桜街道推進協議会」平成29年度総会開催 (7/21 福島県福島市)
- (14) 美しい多摩川フォーラム設立10周年記念シンポジウム開催 (7/29) 【資料11】
- (15) 多摩川流域魅力体験事業 (多摩川カヌー駅伝大会) 第1回実行委員会 (8月上旬)
- (16) 第9回炭焼き体験と水辺の交流会開催 (8/22) 【資料12】
- (17) 第4回“多摩川酒蔵街道”のキャンペーン開始 (9/1～) 【資料13】
- (18) 「多摩の物語」の語り会 (9/9) 【資料14】
- (19) 美しい多摩川フォーラムの森 (青梅)「桜の記念植樹」イベント (9/23)

## 5. 意見交換

- (1) 設立10周年記念事業の進捗状況について 【資料5】
- (2) 設立10周年記念シンポジウムの方向性・内容について 【資料11】
- (3) その他

## 6. 部会長総括

## 7. 閉会

## 1. 開会 (初参加者紹介および資料確認)

(事務局)

定刻になりましたので、美しい多摩川フォーラム平成29年度第1回教育文化・環境清流合同部会を始めさせていただきます。始めに当フォーラムのテーマソングである「多摩川の歌」の普及策の一環として、本日は、小野リサさんによるボサノヴァバージョンでお聞き下さい・・・。

本日はじめて部会にご出席される方をご紹介します。

(大田区 教育総務部 教育総務課 副参事 北村 操 様)

北村と申します。大田区は多摩川の一番下流にあたり、羽田空港まで続いています。多摩川がある地区は、非常に緑が豊かで、心豊かに色々な活動をしています。大田区でも、積極的に多摩川で色々な活動をしております。私は4月に担当になったばかりなので、実際にこの目で活動を見たことはないのですが、今後、色々な形で関わっていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

(小金井市 環境部 環境政策課 環境係 主事 藤原 良市 様)

藤原と申します。このたび、本市において多摩川“水”大学が開催されており、私も参加させていただいております。環境行政に携わって2年目で、まだまだ勉強不足のところもありますが、今後ともよろしくお願いいたします。

(事務局)

有り難うございました。なお、教育文化部会長の平野部会長は急用により欠席となりました。それでは渡邊部会長にご挨拶をよろしく申し上げます。

## 2. 部会長挨拶

(渡邊部会長)

みなさんこんにちは。本日は第1回教育文化・環境清流合同部会にご出席いただき、有り難うございます。今日は、今年度すでに実施された事業の経過を報告するとともに、当面の予定の説明があり、その後、意見交換として設立10周年事業の進捗状況についてと、設立10周年記念シンポジウムの方向性・内容についてを予定しております。皆さまの積極的なご意見をお願いいたします。

## 3. 経過報告

(事務局)

それでは、経過報告に移ります。今年度の当フォーラムの活動につきましては、お手元の資料の表紙に時系列でお示ししております。それでは、はじめに(1)番の②をビデオにまとめておりますので、前方のスクリーンをご覧ください。

— ビデオ放映 —

ここまでで、何かご質問、ご感想があれば、挙手をお願いします。  
経過報告を続けます。

### (1) 多摩川夢の桜街道～桜の札所巡り事業【資料1】

①4/ 5：羽村取水堰と玉川上水～福生多摩川堤防：美しい多摩川フォーラム、羽村市、福生市、リビング多摩、大谷桜守、田村酒造場

②4/ 8：第8回“美しき桜心の物語”の語り会（日の出町・寶光寺、語り部・平野啓子副会長）※

③4/12：高尾・多摩森林科学園～南浅川桜並木と陵南公園：美しい多摩川フォーラム、京王電鉄、リビング多摩、大谷桜守、多摩森林科学園

- ・ 【資料1】をご覧ください。今年もリビング多摩様と連携し、くにたち桜守の大谷和彦さんをガイドに迎え、桜のガイド付ウォーキングを4月5日に実施しました。当フォーラムでは、羽村市様、福生市様と連携し、「玉川上水・多摩川沿いの満開の桜を巡り、途中で田村酒造場を見学し、地酒の試飲ができる」という人気の桜ウォーキングを継続実施しました。参加された皆さんは“桜”と“お酒”を十分ご堪能されたようです。また、翌週12日の桜ウォーキングについては、今年も

京王電鉄様と連携し、多摩森林科学園の吉丸元園長さんのご協力により、事前に桜のミニ講座を実施し、桜の知識や見所について丁寧に解説していただき、大変充実したイベントになりました。

**(2) 東北・夢の桜街道～桜の札所巡り事業（東北・夢の桜街道推進協議会）【資料2】**

4/15：第6回“美しき桜心の物語”の語り会（四十番・月岡公園：語り部・平野啓子副会長）

- ・ 【資料2】をご覧ください。東日本大震災復興支援プロジェクトの一環として「第6回“美しき桜心の物語”の語り会」が山形県上山市の「日本の宿 古窯」のコンベンションホールにおいて開催され、今年も平野副会長にご出演をいただきました。

**(3) 多摩川“水”大学講座（5/19、6/16）【資料3】**

- ・ 【資料3】をご覧ください。今年度は小金井市様との共催のもと、5月19日に開講しました。6年目となるこの講座ですが、講師には引き続き、小倉副会長にお願いし、この講座を通じて、水環境に関するリーダーの養成を目指します。本件につきまして、小金井市環境部環境政策課環境係主事の藤原様に受講されてみてのご感想等、お願いします。

（小金井市 環境部 環境政策課 環境係主事 藤原 様）

私は水に関する業務を広くやっておりますが、多摩川について知らないことがまだまだあり、それについて勉強できる機会ができて良かったです。今後も他の自治体さんでやっていく事業だと思いますが、ぜひ続けていただきたいと思います。

（事務局）

有り難うございました。第1回目は調布市、第2回目は国分寺市、第3回目は立川市、第4回目は八王子市、第5回目は府中市、そして第6回目は小金井市さんと連携して開催しております。本件につきまして、小倉副会長、一言お願いします。

（小倉副会長）

6月16日に開講し、出席者は14名で、水の循環というテーマで話をしました。話だけではなく、色々な議論を重視することを心掛けております。特に、小金井市の藤原さんから、小金井市の雨水浸透ますの現状を紹介していただき、74,199機が設置されているとのことでした。これは、設置可能な家屋に対して実際に設置されている家屋の率が62.9%で、日本一の設置率を誇っている市です。なぜ小金井市が日本一になったのだろうかについて、色々な意見を伺うことができ、とても参考に

なりました。7月の開催は21日を予定しております。

**(4) 東急百貨店「ココエコチャリティー」実施 (6/1～)【資料4】**

- ・ 【資料4】をご覧ください。6月1日より、東急百貨店の本店をはじめ10店舗において、ココからはじめる身近なエコ「ココエコ・チャリティー」が開催されており、今年もオリジナル・チャリティーグッズが販売されています。これは、東急百貨店様のCSRの一環として企画されたもので、今年で8回目となります。環境活動に積極的に取り組んでいる団体として「美しい多摩川フォーラム」に売上金の一部を寄付し、多摩川流域周辺の環境保全活動に貢献しようというものです。美しい多摩川フォーラムでは、いただいた寄付金を、「多摩川一斉水質調査」などの活動に役立てています。

**(6) 多摩川流域11自治体交流イベントラリーに協力 (5/27～11/4)【資料6】**

- ・ 【資料6】をご覧ください。これがイベントラリーの用紙で、中面がスタンプ台紙になっております。皆さん、ぜひお出かけいただき、チャレンジしてみたいかがでしょうか。

**(7) 青梅信用金庫より寄付金の贈呈 (6/1)**

- ・ 青梅信用金庫では、昨年2月から4月にかけて「多摩川夢の桜街道応援定期積金」を販売し、募集総額10億円の0.01%に当たる10万円の寄付金を4年間に亘りいただくことになりましたが、6月1日に、2年目の寄付金として10万円の寄付金の贈呈を受けましたので、ご報告させていただきます。

**(8) 調布市環境フェア出展 (6/3)【資料7】**

- ・ 【資料7】をご覧ください。美しい多摩川フォーラムでは、第45回調布市環境フェアに出展し、多摩川一斉水質調査や美しい多摩川クリーンキャンペーンなどの環境への取り組みを、調布市の皆さんに大いにPRしました。

**(9) 第10回多摩川一斉水質調査実施 (6/4)【資料8】**

- ・ 【資料8】をご覧ください。フォーラムが直接担当した調査地点のCODの調査結果を速報としてお届けするものです。今回も、上流の山梨県丹波山村から最下流の河口の0キロポストまで、多摩川水系の流域75地点の調査を実施しました。今回も、山崎運営委員には多摩川下流域10カ所の採水、渡邊環境清流部会長には多摩川上流域2カ所の採水および75カ所の調査にご協力をいただきま

した。

今回の調査は、CODに加え、水中の無機イオンの総量を示す電気伝導率や生活排水に多く含まれている硝酸態窒素、リン酸態リンのほか、水の濁りの程度を表す濁度、水の色を度を表す色度を専門の計測器等を使って調査しました。なお、詳細なCOD調査結果レポートは、例年どおり11月に発行する予定です。本件につきまして、渡邊部会長にご説明をよろしく申し上げます。

(渡邊部会長)

6月4日に、多摩川一斉水質調査として、丹波山から河口までの75地点のサンプルを採取し、青梅信用金庫の本店において、COD、電気伝導率、濁度・色度、硝酸態窒素、リン酸態リンの測定を行いました。実際にどんな場所からサンプルを採取したかが大変重要なので、多摩川フォーラム事務局の方と75地点をすべて回り、昨年、googleマップ化しました。多摩川フォーラムのホームページに掲載されていますので、ご紹介します。「調査地点マップ」をクリックすると、地図が2つ表示されます。ひとつは地点1～37、もうひとつは地点38～75です。航空写真なので、地図を拡大していくと場所が良く分かるようになっています。サンプルを採取する際は、場所をきちんと特定しておかないと、考察できませんので、こういった地図が大変重要になります。地図には採取場所の写真も複数登録してあるので、参考になると思います。昨年気温や水温、COD値なども地図上にインプットしております。この地図には、採水場所だけではなく、下水処理場の場所も登録してありますので、放流場所と採水場所の位置関係等も分かるようになっています。多摩川上流水再生センターのホームページを見ると、放流水の水質値が書いてあり、COD値は8、全窒素は7.8、全リンが0.8となっています。我々が実際に測定した値と大きく外れていないかの確認をすることができます。下水処理場だけではなく、堰の情報も地図に登録しました。アユが遡上しているかどうかを確認するため、今年は調布取水堰に行ってみたところ、本当に遡上しているのが確認でき、感動しました。それでも今年の遡上数は少ないそうです。こういった堰は、魚の遡上に問題があり、魚道が設置されていても、その面積は限られているので、全ての魚が遡上できるわけではありません。果たして何%の魚が遡上できているのでしょうか。アユの遡上については、青梅市も期待していますが、なかなか実現できていません。山崎教育文化副部会長によれば、やはり堰が問題であるとのことでした。

次に、配布資料の図1「多摩川本川のCOD」をご覧ください。これを見ると、46番までは数値が3以下なので、きれいな水であると言えます。47番から数値が一気に上がりますが、これは先ほどお話した、下水処理場の下流だからです。49番は少し数値が下がっていますが、この地点は途中から支流も入って来ているので、その影響かもしれない。52番も数値が低いですが、これは恐らく今年の水の量が少

なく、川が二手に分かれ、きれいな流れのほうで採水したからではないかと思われ  
ます。こういうことも航空写真で判断が可能です。多摩川は、46番より上流側はきれ  
いな水で、47番以降は下水処理で支配されてしまいます。次に図2「多摩川支川の  
COD」をご覧ください。小菅川、日原川、大丹波川、平井川はほとんど数値が3以  
下なので、きれいな水です。ただし、59番は狭山池公園で、水がたまって流れがあ  
りませんので、COD値が高くなっています。次に図3「多摩川本川の電気伝導率」  
をご覧ください。水の中にプラスイオンとマイナスイオンがあると電気伝導率が高  
くなります。こちらでもやはり46番までは電気伝導率が12-13の水道水と同じくら  
いです。47番からは下水処理水が入ってくるので、値が高くなります。71番以  
降はさらに数値が急激に上がりますが、これは海水が入るからです。このグラフで、海  
水が入り始める地点が分かります。75番の電気伝導率は2,870ですが、純粋な海  
水の電気伝導率は約5,000なので、まだ淡水と海水が混じっている状態というこ  
とが分かります。次に図4「多摩川支川の電気伝導率」をご覧ください。こちらはほ  
とんどきれいな水となっています。次に図5「多摩川本川の濁度・色度」ですが、水  
の濁りと色をチェックするものです。下水が入ると、黄緑がかかった色になりま  
す。今回は雨が少なく、濁りもなかったようです。環境基準に濁度はなく、水道水  
基準では濁度は2以下であることとなっていますので、46番付近以外はかなりそれ  
に近い値になっています。色度の場合、水道水基準では5以下となっています  
ので、43番より上流はそれに相当する値となっています。図6「多摩川支川の濁  
度・色度」を見ても、水道水基準を満たしていることが分かります。次に図7「多  
摩川本川の硝酸態窒素」をご覧ください。硝酸の中の窒素分を表したものです。こ  
ちらも46番までは1以下で、かなり窒素が少ないです。47番になると値が上  
がります。下水処理場の全窒素が8~9でしたので、大きく間違った値ではないこ  
とが分かります。71番の値が大変高くなっていますが、等々力の下水処理水の放  
流口近くで採水しているので、高くなっています。最後に図8「多摩川本川のリン  
酸態リン」です。こちらは51番と71番の値が非常に高くなっています。これは先  
ほど言いましたように、下水処理水の放流口近くで採水しているからです。こう  
やって見ていくと、多摩川中流から下流にかけては、下水処理水の影響で水質  
が決まってくると言えます。環境基準に触れるほどの汚れではありませんが、上  
流から比べれば、中流~下流は多少値が高くなっているということです。こうい  
ったことを10年間の水質調査の中で把握することができました。

続いて次のページをご覧ください。鎌倉市の由比ヶ浜海水浴場で発生した赤潮の  
新聞記事です。皆さんは実際に赤潮を見たことがありますか。私も一度見たこと  
があるのですが、真っ赤というよりはオレンジがかかった色でした。赤潮は、プ  
ランクトンが急激に増殖したもので、プランクトンの種類によって海水が赤や  
オレンジに変化します。なぜ赤潮が発生するかというと、富栄養化が原因です。  
窒素やリンが大量にある

とプランクトンが急激に増殖し、酸欠になって魚が大量に死ぬことに繋がります。東京湾では、年に100回ほど赤潮が発生していましたが、最近は半減してきたそうです。それでも50回も発生していますから、川から入ってくる窒素やリンをどうするかという課題があります。また、千葉県では青潮が発生しました。こちらも富栄養化が問題となっています。多摩川でも今後、窒素、リンについて注目していく必要があります。

(事務局)

有り難うございました。今日ご説明した資料はすべて多摩川フォーラムのホームページで確認することができますので、ぜひご覧ください。小倉副会長、一言お願い出来ますでしょうか。

(小倉副会長)

ただいま多摩川流域の詳細な結果説明がありました。これは身近な水環境の全国一斉調査の一環で、2004年から始まり、今年で14回目を迎えます。全国的に晴天に恵まれ、各河川の水量の減少の報告が多数寄せられています。結果は現在事務局で集計中です。全国で約6,500地点程度の申込みがあり、参加者は14回で延べ10万人になるのではないかと期待しております。

#### (10) 多摩川っ子 (第10号) 発行 (7/5) 【資料9】

- ・ 【資料9】をご覧ください。今回で第10号になりますが、今年は7月5日に発行を目指して準備を進めております。夏休み前に多摩川流域の小・中学校をはじめ、教育関係者に配布し、子どもたちにご案内する予定です。表紙には、内回炭焼き体験と水辺の交流会、そして第10回多摩川子ども環境シンポジウムについても掲載されております。本件について、山崎教育文化副部長に一言お願いします。

(山崎教育文化副部長)

各自治体さんが行っている多摩川学習体験会はいっぱいありますが、市民でないと参加できないものが多いです。しかし当フォーラムの「炭焼き体験と水辺の交流会」は、どの自治体のお子さんでも参加可能です。夏休みに体験した内容を、ぜひ「多摩川子ども環境シンポジウム」で発表してもらいたいと思います。

#### (12) 狛江古代カップ第27回多摩川いかだレース参加 (7/16) 【資料10】

- ・ 【資料10】をご覧ください。今年も「美しい多摩川フォーラム号」として出艇します。今回も、いかだには、狛江市長をはじめ、バルセロナ五輪女子平泳

ぎ金メダリストの岩崎恭子さん、当フォーラムのダニエル・カール副会長、狛江市職員、フォーラム事務局の5人が乗り込み、第1レースに出艇します。皆さん、ぜひ、会場に足を運んで、応援をよろしくお願いいたします。

**(14) 美しい多摩川フォーラム設立10周年記念シンポジウム開催 (7/29) 【資料11】**

- ・ 【資料11】をご覧ください。美しい多摩川フォーラムは、本年7月に設立10周年を迎え、既にご案内のとおり、美しい多摩川フォーラム設立10周年記念シンポジウムを7月29日に開催します。詳細につきましては、後ほどの意見交換でご説明させていただきます。

**(15) 多摩川流域魅力体験事業（多摩川カヌー駅伝大会）第1回実行委員会（8月上旬）**

- ・ 青梅市、羽村市、福生市、あきる野市、昭島市、八王子市の6市が連携して実施する多摩川カヌー駅伝大会の開催日が11月25日に決定しました。美しい多摩川フォーラムも6市に協力してこの事業を盛り上げ、誘客に努めていきたいと存じます。なお、第1回実行委員会は8月上旬に開催される予定です。

**(17) 第4回“多摩川酒蔵街道”のキャンペーン開始 (9/1～) 【資料13】**

- ・ 【資料13】をご覧ください。これは昨年のチラシになります。本年も、チラシをリニューアルして、JR東日本八王子支社様と連携し、管轄の駅にチラシを置いていただく方向で進めております。また、大多摩観光連盟様が発行しているPR誌「大多摩四季報」にも掲載いただけるように準備を進めております。今年も、はとバスさんや各旅行会社さんにツアーを組んでいただけるように取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

**(18) 「多摩の物語」の語り会 (9/9) 【資料14】**

- ・ 【資料14】をご覧ください。東京急行電鉄株式会社さんのご協力をいただきながら、世田谷区さんの後援で開催します。本件につきまして、東京急行電鉄株式会社CSR推進室・CSR推進部環境課課長の大東様に一言お願いします。

(東京急行電鉄株式会社 CSR推進室・CSR推進部環境課 課長 大東 様)

私自身、語り会に参加したことがないので、4月8日に日の出町で開催された語り会にはじめて参加しましたが、非常に感動しました。今回の開催場所は、二子玉川駅前のオフィスビル8階です。お寺とは雰囲気は違いますが、駅近くでお年寄りが移動しやすい場所ですので、問題ないと思います。チラシ・ポスターについては、当社の世田谷区を中心とする沿線に掲出する予定です。ご興味のある方はお越しくください。

### (19) 美しい多摩川フォーラムの森（青梅）「桜の記念植樹」イベント（9/23）

- ・ 【資料5】の3枚目をご覧ください。資料のアンダーラインが10周年記念事業ですが、環境軸の③に「桜の記念植樹イベント」と記載しております。9月23日に開催することで決定しました。現在、東京都農林振興財団様と詳細を調整しております。当日は、ヤマザクラ50本を植樹したいと考えております。なにぶん傾斜地なので、参加人数は50人程度と制限させていただきますが、フォーラムの多くの会員に参加していただきたいと思っております。事務局からの経過報告は以上です。

（渡邊部会長）

事務局からの経過報告で、他にご質問などございますか。ないようですので、意見交換に進めます。

## 5. 意見交換（部会長）

### (1) 設立10周年記念事業の進捗状況について【資料5】

（渡邊部会長）

はじめに事務局の方から説明してください。

（事務局）

【資料5】をご覧ください。平成29年度事業計画・同予算になります。まず、収入の部ですが、会費収入は2,000,000円を見込んでおります。寄付金として、青梅信用金庫様より8,000,000円、10周年記念事業寄付金として、さらに青梅信用金庫様より2,000,000円、匿名A社様より10周年記念事業寄付金として500,000円、東急百貨店様より300,000円、青梅信用金庫様より「多摩川夢の桜街道応援定期積金」販売に伴う寄付金として100,000円、委託金として青梅市様より259,200円を予定しており、前期繰越金3,236,542円と合わせて合計では16,395,742円となります。

一方、支出の部ですが、総会等運営費として、4,190,000円、各種活動費として10,696,000円を計上しております。そのうち、網掛け部分は10周年記念事業で、合計では5,126,000円になります。なお、東北・夢の桜街道運動として例年同様、2,000,000円を計上しておりますが、これは東北復興支援事業として、東北・夢の桜街道推進協議会に拠出します。この結果、次期繰越金見込額は1,509,742円となり、合計では、16,395,742円となります。

次ページの10周年記念事業関連費用（概算）をご覧ください。10周年記念事業関連費用を纏めたものになります。網掛けの事業が10周年記念事業により、新たに資金負担が発生する案件になります。10周年記念事業費合計は、5,126,000

円となります。なお、「多摩川夢の桜街道～桜の札所・八十八ヵ所」の選定先等見直しに伴うマップ改訂、公式ホームページ改訂費用については、平成30年度以降に予算化を検討しているものです。平成29年度段階では予算に計上されておりません。また、美しい多摩川フォーラムの森（青梅）の記念植樹イベントですが、東京都農林水産振興財団の年度計画の中で対応することが当初より想定されているものであり、新たに資金負担は発生しません。シンボルマークの制作ですが、フォーラム法人会員のアルピン株式会社様より、「無償で協力する」とのお申し出がありました。

一方、既存事業の見直しにより、削減額合計は2,626,000円となります。その結果、不足事業費は2,500,000円となり、青梅信用金庫様からの2,000,000円と匿名A社様の500,000円で賄う予定です。

次ページは、事業計画の主な実施内容になります。アンダーラインの9つの事業が10周年記念事業になります。経済、環境、教育文化の4つの案件については、先ほどご説明させていただいた通りです。総合軸の「10周年記念シンポジウム」については、この後の意見交換で説明させていただきますが、7月29日に開催する予定です。「10周年記念誌」については、現在台割りについて調整中です。「100年プランパンフレット改訂」については、記念誌のエッセンスを反映したいと考えておりますので、年度内に完成したいと考えております。「シンボルマーク」および「ドローンの空撮映像」については、10周年記念シンポジウムで発表したいと考えております。

次ページは、事業計画の趣旨説明になります。次ページは主な事業活動の予定になります。次ページ目は会議&シンポジウムの予定になります。

以上で説明を終わります。渡邊部会長、よろしく申し上げます。

(渡邊部会長)

それでは、皆さん、ご質問やご意見がございましたら、お願いします。ないようでしたら、美しい多摩川フォーラム設立10周年記念シンポジウムの方向性・内容について、事務局から説明してください。

## (2) 設立10周年記念シンポジウムの方向性・内容について【資料11】

(事務局)

【資料11】をご覧ください。シンポジウムの具体的な内容について、事務局でも検討しておりますが、現在考えていることを説明します。まず冒頭で、ドローンの多摩川空撮映像を約15分間放映します。現在予算とにらめっこしながら編集を進めています。その後、来賓の方から応援メッセージをいただき、多摩川フォーラムのシンボルマークを発表します。そして「多摩川の歌」の合唱を披露し、後半のパネルディスカッションに移ります。パネリストとして、篠塚名誉会長、小倉副会長、平野副会

長、そして国交省の服部様にご登壇いただき、細野会長がコーディネーターを務め、約1時間にわたって議論していただきます。このパネルディスカッションの内容については、まだ具体的に固まっておりませんので、本日、この意見交換で忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。渡邊部会長、よろしくお願いいたします。

(渡邊部会長)

それでは、皆さん、ご質問やご意見がございましたら、時計回りをお願いします。

(日野市 環境共生部 緑と清流課 課長 平 義彦 様)

京浜河川事務所長がパネリストに入っているということですが、どういう風に話を絞って話されるのか、よく分かりません。治水の話をされるのでしょうか。多摩川といっても、上・中・下流では川相が違いますので、どうやってまとめていくのか興味があります。

(渡邊部会長)

有り難うございます。皆さんからは、「こういう話をしてほしい」等の要望がありましたらご発言ください。

(近畿日本ツーリスト株式会社 首都圏西団体旅行支店長 前田 裕彰 様)

どういう方々を対象に話をされるのか分からないのですが、「交流」をテーマにしたらどうでしょうか。こちらからは東北に出かけておりますので、東北の方をお呼びして、川をテーマに話をさせていただくのはいかがでしょうか。

(福田 誠 様)

シンポジウムの内容は素晴らしいので、人集めを頑張ります。

(公益財団法人 とうきゅう環境財団 広報・渉外担当 石上 恵 様)

せっかくの夏休みですし、どなたでもご参加いただける会なので、親子でも参加できるような、子どもが聞いても内容が分かりやすいシンポジウムにしたら良いと思います。

(東京急行電鉄株式会社 CSR推進室 CSR推進部 環境課 課長 大東 一裕 様)

参加される方がどんな方か分からないのですが、若い方やお子さまが参加するのであれば、20周年にむけて、これから多摩川がどう変わっていくか、夢を持たせるような話を語っていただければ良いと思います。

(小田急電鉄株式会社 CSR・広報部 課長 早乙女 尊幸 様)

当日は大人の方が多数参加されると思いますので、せっかくドローンの空撮映像を流すのであれば、多摩川流域の小学生等にも公開できるような内容を意識して開催すれば良いと思います。

(アルピン株式会社 取締役 吉澤 みゆき 様)

20周年にむけて、夢や明確な目標など、意思統一が図れるようなお話をしていただき、参加される方が同じ方向に向かって、同じ気持ちになれるような会になると良いと思います。

(緑の大地会 専務理事 事務局長 十河 盾 様)

多摩川で林業や農業、漁業等、多摩川の水を利用して事業をされている方々の話があっても良いと思います。

(富国生命保険相互会社 立川支社 市場開発課長 梶田 俊樹 様)

ドローンの映像を通じて、多摩川の美しさを再認識できるような会になれば良いと思います。

(京王電鉄株式会社 広報部 企画・環境担当 主任事務員 組澤 伊浩 様)

先ほど水質の話がありましたが、そういった話をシンポジウムで語っていただいても良いと思います。

(小金井市 環境部 環境政策課 環境係 主事 藤原 良市 様)

多摩川の水に関するだけでなく、多摩川で行っているイベントなどを紹介すれば、もっと多摩川に親しみを持ってもらえるのではないかと思います。

(大田区 教育総務部 教育総務課 副参事 北村 操 様)

冒頭でドローン映像を流すということですが、多摩川の魅力やそこから引き出されるパフォーマンスなど、未来に向けての話をパネリストの方々に語っていただければ良いと思います。

(公益財団法人 東京市町村自治調査会 総務部長 永尾 昌文 様)

色々な切り口はありますが、パネリストの顔ぶれを見ると、国の方と学系の方で、堅い話になりがちなので、楽しい部分を盛り込んでいただければ良いと思います。「多摩川にはこんなに楽しいことがあるんだ」ということが分かるようなテーマにしたいです。多摩川下流で、自分が投網で獲ったアユをメニューで出している店

があるそうですが、こういった、皆さんの知らない多摩川があるという話をしても良いと思います。

(渡邊部会長)

色々なアイデアをいただき、有り難うございました。いただいた意見は、事務局で参考にさせていただきます。事務局から何かありますか。

(事務局)

貴重なご意見をいただき、有り難うございました。永尾様のご発言にもありましたが、パネリストの顔ぶれを見ると堅い話になりがちだというのは、小倉副会長からもいただいております。やはり開催するからには楽しいシンポジウムにしたいので、パネリストだけで話を進めるのではなく、来場者とのキャッチボールも場面によって必要ではないかと思います。多摩川子ども環境シンポジウムに参加した子どもたちにも会場に来てもらい、感想や今後期待することなどを聞くのも良いかなと思います。そうすれば、会場との一体感が生まれるのではないかと思いますので、それを踏まえてシナリオを作っていきたいと思います。開催は1ヵ月後ですので、今日ご参加いただいた方は全員シンポジウムにご参加いただき、会場でぜひご発言していただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

## 6. 総括・閉会（部会長）

(山崎副部会長)

今日、水質調査の話がありました。上流に比べて下流は窒素・リンが高いです。何故かという、下水処理水が含まれているからです。実は、多摩川の水は、途中の小作堰と羽村取水堰で8割以上の水が取水され、中流以下の水は、山からの水ではなく、ご家庭の蛇口からの水、つまり下水処理施設からの水なのです。皆さんがもっと水の使い方を考えていただければ、数値はもっと良くなるはずですよ。下水処理場の能力もあると思いますが、水の混入率を減らすのが一番良いと思います。多摩川の水が都民の飲み水に利用されている率は20%です。ということは、2割の方が節水を心がければ、ダムはいらなくなるということです。奥多摩の水が直接大田区まで流れます。今後、水がよくなれば、アユも、シンボルではなく資源として活用できるようになると思います。下流の子どもたちは、河原を知りません。泥の多摩川しか知りません。私たちが子どもたちに教えてあげられることを考えるのが、今の大人の責任ではないでしょうか。

(渡邊部会長)

今日はお忙しい中、ご参加いただき、有り難うございました。10周年記念シンポ

ジウムが成功しますよう、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。それでは、  
第1回・教育文化・環境清流合同部会を終了します。有り難うございました。

以 上